

# Rotary International District 2830 Governor's Monthly Letter

2021-2022

ガバナー月信 4月号



令和4年4月6日

青森大学との教育連携に関する協定締結更新式

## 目次

- ガバナーメッセージ
- 青森大学との教育連携に関する協定更新式
- 五所川原ロータリークラブ除雪機寄贈
- 日本人親善朝食会についてのお願い
- コーディネーターNEWS
- ハイライトよねやま
- RI 日本事務局 財団室 NEWS
- 会員動向
- 出席率表
- 地区行事予定 4月・5月

Let's Enjoy Rotary Life「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 成田秀治

国際ロータリー第2830地区事務所



## ガバナーメッセージ

Let's Enjoy Rotary Life  
「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区

2021-22 年度ガバナー **成田 秀治**

### 4月は「母子の健康月間」

日本の各地より桜の開花の便りが寄せられ「春うらら」何かと浮き浮きした季節にロータリアンの皆様は、充実したロータリーライフを楽しんでいますでしょうか？それとも、新型コロナでまだまだ大変……………でしょうか？

4月は「母子の健康」月間です。ロータリーは次の3点で母子の健康改善を支援しています。

- ① 妊婦や5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減
- ② 地域社会の医療・保健のリーダーと医療提供者を対象にした研修
- ③ 母子の健康に関連した仕事を目指す専門職業人のための奨学金支援

世界の現状では、毎年、5歳未満で命を落とす子供は、推定590万人。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。出産や産後に母親が重要な役割を果たすことは世界中どこでも共通することですが、その母親や子供が出産・出生時に命を落としたり、その後に病気にかかったりする確率は、国によって大きく異なります。

ロータリーは、世界のあらゆる地域で、母親と子供の健康を守るための活動を行っています。それらの情報はロータリーのリソースにおいて世界のロータリアン奉仕活動の事例報告などとして提供されています。私たちロータリアンには、独自に世界社会へ「母子の健康」プログラムを立案・実施する機会がたくさんあります。更には、ロータリー財団グローバル補助金プログラムを活用して地元ロータリアン、近隣ロータリアンと合同することで、独自の事業とは異なる、より効果的かつ持続可能な事業を展開することが出来ます。

予防可能な原因で母親と子供が命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリアンは考えます。すべての母親が質の高い医療を受けられるよう、そして、出

産で命を落とす母親がいなくなり、子供がすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

母子の健康推進のために、教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象にH I V母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。私たちは、地域社会が自力で母子の健康を守っていけるよう研修と支援を行うことによって、持続可能なかたちで母子の健康を促進しています。



**SERVE TO CHANGE LIVES**



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

## 国際ロータリー第2830地区と青森大学との 教育連携（じょっぱり経済学）に関する協定更新式

地区社会奉仕・職業奉仕委員長  
三 上 貴 生（弘前RC）

令和4年4月6日、青森大学に於いて国際ロータリー第2830地区と青森大学における教育連携（じょっぱり経済学）の協定更新式が執り行われました。当地区からは成田秀治ガバナー、小田桐社会奉仕・職業奉仕委員、同じく村塚委員が出席しました。大学側からは金井学長、宍戸法人本部長、牧野事務局長が出席しました。

初めに成田ガバナーより「7期目を迎えた『じょっぱり経済学』がロータリーにおいて真の職業奉仕だと思います」との旨の挨拶があり、金井学長からは「7期目を迎えた本事業への協力に感謝いたします。むつ校舎、東京校舎にも同時配信し有意義な授業をしております」とのご挨拶があり、署名・捺印し協定を更新しました。

国際ロータリー第2830地区と青森大学は平成27年10月14日、教育連携の協定を締結いたしました。この協定に基づき、毎年青森県全域のロータリークラブに所属する会員を講師に迎え、15回にわたって「じょっぱり経済学」を開講し、1年生を中心とした学生を対象に講義を実施しております。青森ケーブルテレビによる収録・放映もいたします。また、一般の方も受講できます。

ロータリアンの皆さんも聴講できます（メイクアップ対象）です。

場所は、青森大学6号館「記念ホール」。車の場合、南門からお入り下さい。



## 2022年度 じよっぱり経済学 講師一覧



4月13日  
横町 芳隆(よこまち よしたか)  
八戸北  
八戸中央青果(株)  
代表取締役社長  
〈テーマ〉  
情熱経営



4月20日  
森内 忠良(もりうち ただよし)  
青森  
森内建設(株)  
代表取締役  
〈テーマ〉  
建築とヒューマンスケール



4月27日  
米谷 恵司(よねや けいじ)  
青森モーニング  
(株)カードック米谷オート  
代表取締役  
〈テーマ〉  
自動車の最新技術



5月11日  
竹内 知弘(たけうち ともひろ)  
弘前西  
桔梗行政書士事務所  
代表  
〈テーマ〉  
行政書士を通じての社会貢献



5月18日  
今井 高志(いまい たかし)  
弘前  
(株)日産サティオ弘前  
代表取締役社長  
〈テーマ〉  
自動車業界の「SDGs」について



5月25日  
森本 善和(もりもと よしかず)  
青森  
日本銀行  
青森支店長  
〈テーマ〉  
おかねの話



6月1日  
野呂 賢一(のろ けんいち)  
金木  
野呂電気商会  
代表取締役  
〈テーマ〉  
歴史とは(歴史ウラ話)



6月8日  
前田 淳彦(まえだ あつひこ)  
弘前  
(有)マエダファーマシー  
代表取締役  
〈テーマ〉  
薬局 薬剤師の仕事



6月15日  
杉澤 康晴(すぎさわ やすはる)  
鱒ヶ沢  
(株)杉澤興業  
代表取締役社長  
〈テーマ〉  
観光産業の現状と課題について



6月22日  
佐藤 健一(さとう けんいち)  
青森  
青森ケーブルテレビ  
会長  
〈テーマ〉  
ケーブルテレビ事業の経営



6月29日  
久保 浩視(くぼ ひろみ)  
八戸  
メットライフ生命保険(株)  
エグゼクティブコンサルタント  
〈テーマ〉  
今から始めるマネーセミナー



7月6日  
楠美 知剛(くすみ ちごう)  
青森  
正覚寺  
住職  
〈テーマ〉  
苦しい時、仏教ではこう考えます



7月13日  
沼田 廣(ぬまた ひろし)  
青森  
(株)丸石沼田商店  
取締役会長  
〈テーマ〉  
ヘルシーフード  
ちくわ・かまぼこ・おでんの話

## 五所川原ロータリークラブ 除雪機寄贈

五所川原ロータリークラブでは、地区補助金を利用して幼年サッカー大会を例年開催してきましたが、多数の子どもが集まることなどから新型コロナウイルス感染防止のため開催を断念し、代わりとなる社会奉仕活動として、今年度は市民の重要な交通手段であり、観光資源でもある津軽鉄道株式会社を支援することにしました。

令和4年1月26日（水）午前10時半、今期は寒波の影響で降雪が続く中、好天に恵まれ、津軽五所川原駅前に関係者10人ほどが集合しました。清藤繁光会長から澤田長二郎社長に除雪機1台の目録が手渡され、「まだ降雪の期間がつづくので、除雪機を利便性向上に利用してほしい。」とあいさつすると、澤田社長からは、「鉄道サービスの基本は利用者の安全確保。早朝から駅舎周辺の雪片付けは職員の人海戦術だけでは厳しく、大変助かる。」と感謝の言葉が述べられました。



左から、清藤繁光会長、津軽鉄道株式会社 澤田長二郎社長



左から、清藤繁光会長、津軽鉄道株式会社 澤田長二郎社長  
社会奉仕委員長 花田勝彦、幹事 増田卓也、職業奉仕委員長 長谷川通、他 関係者

※手違いにより月信への掲載が遅れましたこと、心よりお詫び申し上げます。



2022年3月11日

国際ロータリー第2830地区  
各ロータリークラブ 御中

国際ロータリー第2830地区  
ガバナー 成田 秀治

「日本人親善朝食会についてのお願い」について

前略 2022年6月に開催されますヒューストン国際大会について、地区ツアー中止のご案内は過日差し上げましたが、個人でツアー申込をされた方に「日本人親善朝食会」についてのご案内をお願いいたします。

登録料10,000円は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

なお、参加申し込みに関しましてはクラブで取り纏め頂き、地区事務所へ4月8日（金）までをお願いいたします。

草々

2022年3月8日

国際ロータリー ゾーン1A、2&3  
地区ガバナー 各位

国際ロータリー理事  
辰野克彦

### 日本人親善朝食会についてのお願い

謹啓 早春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は国際ロータリーの活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国際ロータリー年次大会がテキサス州ヒューストンにおきまして、2022年6月4日から8日まで開催されます。このすばらしい国際大会の開会式が行われる2022年6月5日(日)に恒例の「日本人親善朝食会」を下記要領で開催致します。

つきましては、お申込みとお支払いの取りまとめを貴地区でお願い致します。  
送金前に必ず「登録申し込み集計表」を朝食会事務局宛にメールでお送り下さい。

皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ち申し上げます。

敬 白

#### 記

<日 時> 2022年6月5日(日) 開場・受付(予定) 午前7:00  
朝食会(予定) 午前 7:30~9:00  
RI会長他のご挨拶を予定しております。

<場 所> Marriott Marquis Houston

<住 所> 1777 Walker Street, Houston, Texas 77010 U.S.A.  
TEL: +1 713-654-1777

<会 費> お一人 10,000円

<定 員> 先着 250名

(締切日前に定員に達した場合は早めに締め切らせていただきます。  
参加ご希望の方は早めにお申し込みください。)

<ドレスコード> スマートカジュアル

<締 切 日> **2022年4月28日(木)**

※キャンセル、返金につきましては5月19日(木)まで受け付けます。

なお、それ以降の返金はいたしかねますので、ご了承ください。

<振 込 先> 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店 (普) 1290765

東京西ロータリークラブ 会計 高野 順 特別口

**【ご注意】** どの地区からの送金とわかるように、振込人名の前に必ず  
「第1234地区」といった地区番号から始めてください。

<お申込み先> 辰野克彦 RI 理事 日本人親善朝食会 事務局長 森 達也

E-mail : morning.japan220605@gmail.com

<お問合せ先> E-mail : info@westrotary.gr.jp (東京西ロータリークラブ事務局内)

【ご注意】電話でのお問い合わせはご遠慮願います。

以上



# 日本人親善 朝食会

いつもの仲間と日本人親善朝食会で  
シェカール・メータ会長のスピーチを聴こう!

## 2022年6月5日(日)

7:00 開場・受付  
7:30 開会  
シェカール・メータ会長スピーチ(予定)  
9:00 閉会

**登録料 10,000円**

〈会場〉  
Marriott Marquis Houston  
1777 Walker Street, Houston,  
Texas 77010 U.S.A.  
TEL : +1 713-654-1777

Rotary   HOUSTON  
ゾーン1A,2&3 2022



# コーディネーター NEWS

2022年4月号 No.1

発行：Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

年度終盤に向けての、目標(特に会員増強)の進捗状況が気になる時期となりました。仮に、現状、厳しくても、まだまだ、3か月あります。残された期間、どう、行動するのか？やれることは何なのか？ソフトバンクの孫正義さん風に「脳みそがちぎれる」位考えて、地区チームがベクトルを合わせ、スクラム組んで行動に移して行きましょう！！春爛漫です。スプリングに因んで、心弾むような、ワクワク感満載の第四四半期を祈念しています。

ロータリー日本100年史の100人のロータリアン、お読みになりましたでしょうか？ロータリアンの中のロータリアンともいえるべきロータリアンのお人となり、ロータリーに対する情熱、諸々のエピソードに触れ、これらの先人やそれぞれの地域、クラブでも、ロータリーを愛し活動された先人たちの歴史があって、私たちが、今、ロータリーを思う存分享受できる環境があるのだと感謝の気持ちで胸が熱くなってきました。日本の100人以外にも、ノーベル賞受賞者、各国財界人・文化人、35代ケネディ米大統領を含む多くの各国首脳など、一度は、お名前を聞いた方々もお出でなのは、皆さんご承知の通りです。正にロータリーは、人材の宝庫だとわかります。そんな方々と、例会で接点を持てたら、どんな会話をするのか。どんなロータリー談をお聞かせいただけるのか。などと考えてしまいました。現実の接点の中でも、尊敬してやまない素晴らしいロータリアンがたくさんお出でです。そんな皆様と同じ空間と時間を共有して交流や意見交換ができ、自己成長に繋げられるのもロータリークラブの大きな魅力です。自己成長から事業、業界の向上へ、ひいては社会の発展へと。それも、クラブ、地域、地区、国を超えての接点です。胸襟を開いて、自ら行動すると大きなチャンス、気付き、学びがあります。様々な機会を捉えて、交流しないのは勿体ないし、将来の行くべき道と目指すべき人とモデリングしないのは勿体ないと素直に思うと同時に、これの方々や接点からの交流はロータリークラブでの宝物だと感じています。そんな魅力を楽しんでいる私たちが、それぞれが感じるロータリーの魅力をそれぞれのことばで、熱く、どんな環境であれ、他人任せにしないで数多の方々にもっともっと熱心に話していければ、いや、話さないといけない！と感じています。

さて、国立社会保障・人口問題研究所による2045年の推計人口を見ると、

全国 2015年 127,094,745人 2045年 106,421,185人 (83.7%)

秋田県 2015年 1,023,119人 2045年 601,649人 (58.8%)最大減少県

地方においては、人と同じく、本社の県外流出が起きているとの話も聞きます。人口が減るということは、入会対象者の数にも、企業数にも大きな影響が出ると容易に想像できます。今、外的環境がコロナで厳しいのですが、今後、コロナが収束しても、人口問題、後継者問題、企業数問題で、私たちに更なる厳しさが襲ってきます。これからの外的環境はいつか戻るではなく、厳しくなる一方と退路を断って、今まで以上に皆で、もっともっと真剣に増強に向き合うそんな時だとこのコロナが教えてくれたのかも知れません。

国際協議会でジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトより2022-23年度RIテーマ「イマジン ロータリー」が発表され、次年度の動きも活発化して、現・次年度とがリレーゾーンに入ってきました。今年度のソフトランディングでしょうか。しかし、トップスピードでのパトントリーが理想です。

さあ、年度末まで良いイメージをしながら、勿論「目標達成」のシーンをはっきりとビジュアライズして、目標達成の為に、それぞれが感じるロータリーの魅力を、「ロータリークラブにいて、素晴らしい経験を、素晴らしい仲間を、素晴らしい思い出を、素晴らしい学びを得たこと」そんなロータリーの魅力を是非、ご自身のことばで熱く数多の皆さまに、また、新会員へも語りましょう。

増強は、高邁なロータリー思想の継承と私たちが享受している素晴らしい環境を次世代に生成発展させ伝え残す最も大切な基本中の基本だと考えます。

「やらなかったのか？物理的にできなかったのか？」自問自答しながら。さあ行動だ！

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 石黒 秀司(郡山RC)

**Rotary**  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター  
**NEWS**

2022年4月号 No.2

発行：Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

就任前にエバンストンで研修がありました。財団のセッションは当然ですが、同行したRC、RPICと共に毎日合同セッションがありました。即ち国際ロータリーは財団と共にチームでロータリーを推進することを目指していることに、6月末の任期終了を前に強く願っています。今日は財団に拘った5年余りを三つの質問形式でお答えする事に致します。

<第1の間>：「ロータリー財団と申しますと『寄付ですか』と返ってきます。」何故そんなイメージが出来上がったのでしょうか。

<私の答え>：ロータリー財団は、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。この「自発的な寄付のみ」という部分について、「積極的に」とは書いていないから自分から特別な感情が生まれ限りは寄付をしないでも大丈夫だと考える人が、我が日本には多いことがわかりました。そのため、寄付をお願いすると「また寄付の話だ」と感じる会員が多いような印象がありました。

<第2の間>：PHS（ポール・ハリス・ソサエティー）に入会するにはどうするの。

<私の答え>：My ROTARYから簡単に入会できます。一つアドバイスですが、多くのPHS会員が、次年度以降の寄付を忘れてしまうことがあります。そこで私も忘れ易いので自動定期寄付を利用しています。この場合、日本円での寄付になりますので毎月変わるロータリーレートにご注意下さい。そのロータリー年度に該当の寄付が1,000ドル以上であれば良いのです。この自動定期寄付は（毎年・毎四半期・毎月）と自由に設定できます。ユニセフのマンスリーサポートは毎日100円からでした。PHSは毎日300円程度で「世界で良いことをしよう」と始められたロータリー財団を通じて、世界各地でサポートを待ち望んでいる人々への支援が出来るのです。

<第3の間>：ファンドレイジング（寄付推進）は何故難しいのか。

<私の答え>：例えば、年次基金（シェア）への寄付は地区の3年後の活動資金になるので、少ないと3年後の財源が少なくなります。地区の活動を十分に支えるためにも寄付推進は大切なことですが、クラブにとっては地区の資金の状況を直接実感することがあまり多くなく、この辺のバランスを取る重要性を感じた2年9ヶ月でした。補助金活動やDDFの寄贈など、地区から会員のみなさんへ情報を伝える際に、さらにわかりやすい伝達を心がけていただくことも、寄付推進の成功につながる一つと思います。

最後に毎年、日本の「年次基金寄付ゼロクラブ0」を達成し、継続できましたことを心から感謝御礼申し上げます。今年度も残すところ3ヶ月と少しです。今年もお願いします。

4月23～24日PHS認証式が札幌市で開催されます。札幌でお会いしましょう。

第1地域 RRFC 羽部 大仁(札幌南RC)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

Vol.264

2022年3月14日  
発行

## 1. 故・齋藤直美前理事長を偲ぶ

第7代理事長として当奨学事業のために力を尽くし、昨年11月28日に83歳で逝去された齋藤直美氏を偲ぶ会が、2月26日に豊田市内ホテルにて開催されました。辰野克彦R I理事、佐藤芳郎R I理事エレクト、三木 明ロータリー財団管理委員、当会からは若林紀男理事長、小沢一彦名誉理事長、山崎淳一副理事長、水野 功副理事長、ほか常務理事などが参加し、故・齋藤前理事長の足跡を静かに振り返りました。

偲ぶ会では、豊田RC実行委員長の河本輝雄氏の挨拶につづき、若林理事長に



よりお別れの言葉が述べられました。故人を偲ぶ映像では、ロータリアンそして家業である病院院長としての半生、家庭においてはよき父として、その生涯において多くの人々に影響を与え、親しまれたことが伝わってきました。

また、ロータリー財団管理委員長のジョン F. ジャーム氏による追悼のビデオメッセージの披露、献奏、指名献花、一般献花が行われ、各自が心の中で氏のご冥福を祈り、別れを告げました。

## 2. モンゴル教育界の最高勲章を受章

米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99/山形北RC)が、昨年11月11日、モンゴル教育界における最高の栄誉、「モンゴル国功労者教員賞」をオブナー・フレルスフ大統領から授与されました。ジャンチブさんは2000年にモンゴル初の3年制高校「新モンゴル高校」を設立、その後小中高一貫校となり、さらには高専や工科大学を擁する「新モンゴル学園」として、日本にも多くの留学生を送り出しています。

### ♪ ジャンチブさんから喜びのコメント

これまでモンゴルの教育のために尽力してきた努力と小さな成果を高く評価していただき、心から嬉しく思うと同時に、一層のパワーがあふれています。この勲章は、これまで新モンゴル学園に関わってきたすべての先生・職員、また生徒たちが残した功績の結果です。私は常に「国造りは人造りから、人造りは教育から」と考えてきました。モンゴルの教育をさらに高めるため、今後は、公立学校の教育の質を向上



させることに注力したい。個人としても2019年4月から名古屋大学教育学研究科後期課程(博士課程)に入学し、この目標に添った研究を進め、フィールドワークとしてモンゴル国内8つの公立校を選定し改革を試みています。これからも日本のロータリアンの皆さんに見守っていただきたいです。

### 3. 寄付金速報 — 緩やかに回復傾向 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.9%減（普通寄付金:0.8%減、特別寄付金:0.9%減）、約940万円の減少となりました。まだ前年度寄付累計額には追い付かないものの、少しずつ好調に推移しています。ご寄付をいただきました

ロータリアンの皆さまに心より感謝申し上げます。コロナ禍の影響は少しずつ回復がみられそうなものの、まだまだ今後の社会情勢を注視しなくてはなりません。引き続き今後ともご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

### 4. 洪水被災者への支援 — マレーシア米山学友会 —

マレーシアでは昨年12月17日から降り続いた豪雨の影響により各地で深刻な浸水被害が発生、10万人以上が避難を余儀なくされました。

これを受けてマレーシア米山学友会では12月31日、パハン州の被災者のためにガスコンロ50台と炊飯器11台を寄贈。黄麗容会長ほか3人が一台一台に学友会のシンボルマークを貼って送り出した物資は、救援団体を通じて無事に被災者へ届けられました。

さらに1月には、同同学友会中央支部（クアラルンプール）がフル・ランガット地区被災者のために約5,000リンギット分の



学友会寄贈の印を貼る黄会長



中央支部（KL）ではフードバンクへ寄贈食料品を寄贈する活動を実施しました。

黄会長は「被災者は資産のほとんどを失い、苦しみはまだ続いています。未来に向けて再び立ち上がる力となるよう、私たち米山学友は最善を尽くしたいです」と、語りました。

### 5. 巣立つ後輩へ — サコさんからスピーチ —



3月1日、第2580地区（東京・沖縄）の期間終了式が開催され、若林英博ガバナーから巣立っていく米山奨学生1人ひとりへ終了証が手渡されました。

この日は、京都精華大学学長を務める米山学友、ウスビ・サコさんをホームカミング制度で招へい。サコさんから後輩に向けて、「日本で居場所を開拓するには」と題した1時間のスピーチがありました。

母国ではない日本において、奨学生たちほどのようなアイデンティティを持って生きていくべきか。ロータリアンはどのように向き合うことができるか。多様性とは何か。各自がピン

トを得ることのできる、大変充実した内容の講演となりました。また、ロータリー米山奨学生学友会（東京）のエンフボルド、ガンエルデネ理事長からは、学友会の活動紹介や積極的な参加のお願いがありました。コロナ禍のため参加人数は限られていましたが、奨学生たち、また、送り出すロータリアンの表情は終始晴れやかでした。





## お知らせ

### 【ウクライナ危機へのロータリーの対応】

ロータリーは、ウクライナにおける状況と、人命の喪失および人道的危機が深刻化していることを深く懸念しています。私たちは地域に根づいたネットワークと数十年にわたる経験を生かし、現地で迅速に行動を起こしています。

ロータリー財団は、ロータリー地区が実施している救援活動を支えるために世界中のロータリー会員や一般の方々から寄付することのできる正式な窓口を設置しました。財団は、その主な窓口として災害救援基金を指定しました。多くの方々からの温かいご支援のおかげで、3月18日現在、320万ドル以上のご寄付がこの基金に寄せられています。この資金は、災害救援補助金を申請するロータリー地区に配分され、水、食料、シェルター、医薬品、衣服といった救援物資を含め、この危機による難民や被災者の支援に利用されます。

- [ウクライナ危機へのロータリーの対応](#)
- [ウクライナ危機の中で強まる決意](#)
- [キエフを逃れたウクライナ人会員からのレポート](#)
- [ロータリーのネットワークがウクライナ難民に迅速な人道支援](#)
- [ロータリー財団がウクライナ地域での直接的な人道支援の窓口を設置](#)
- [ウクライナ情勢に関する国際ロータリーからの声明](#)

➤ **寄付の締め切り（ウクライナ支援のためのご寄付は、4月30日まで）**

### 銀行振込でのご寄付

4月末は休日となるため、銀行振込でのご寄付の際は、4月28日までに着金となるようお早目にお手続きをお願いいたします。また、寄付送金明細書も4月中に送付をお願いいたします。寄付送金明細書は[こちら](#)

- 送っていただいた寄付送金明細書の内容に不備があり、寄付者やクラブの担当者へ確認が取れない場合は、手続きが完了せず4月中のご寄付として手続きができない場合があります。
- 送金明細書には寄付者のID番号を忘れずに記入し、お振込の前または当日にご提出をお願いいたします。

### オンラインでのご寄付、DDFの寄贈

4月30日までオンラインでお手続きいただけますが、ぜひお早目にお手続きをお願いいたします。

- 災害救援基金へのオンライン寄付は[こちら](#)
- DDFのオンライン寄贈フォームは[こちら](#)（寄贈後、各種レポートへの反映にお時間をいただいております。）

オンライン寄付の確認画面は上部に表示されるため、表示により画面が真っ白に見えることがあります。ページの上のほうに表示されていますので、スクロールしてご確認ください。

### My ROTARY RIレポート

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての最新情報は[こちら](#)

### 寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年3月23日現在
アメリカ	\$ 163,347,122
韓国	\$ 18,942,556
日本	\$ 12,940,046

### 2021-22年度

#### 目標(世界)

- 年次基金:1億2,500万ドル
- ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- 恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- 全体(上記合計):4億1,000万ドル

#### 目標(日本)

- 年次基金:一人当たり150ドル
- ポリオプラス:一人当たり30ドル
- 恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- 大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- 各地区がDDFを使い切る
- グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
- ロータリー平和フェロシップの推進

#### 日本の状況

冠名基金数 233  
 AKS会員数 52  
 PHS会員数 1166



## 2022-23年度 目標

2022-23年度ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

第一地域 飯村 慎一 [iimura@koyonet.com](mailto:iimura@koyonet.com)

第二地域 服部 良男 [ceo@hattori.org](mailto:ceo@hattori.org)

第三地域 永田 壮一 [sochan0001@me.com](mailto:sochan0001@me.com)

2年余に及ぶ新型コロナウイルスの影響で、社会もロータリー活動にも大きな変化が生じました。その中で日本のロータリークラブの皆様には、ロータリー財団への寄付、人道奉仕活動を継続していただき、誠にありがとうございます。

その中で、あらためて、ワクチンの重要性を再認識しました。ロータリー財団の最も重要なプロジェクトは、「ポリオ根絶」であり、ワクチン接種の継続こそが根絶への鍵であります。達成まであと少しです。各地区で、10月24日の世界ポリオデーにイベントを企画、実施してポリオ根絶にご協力の程宜しく願います。

さて、日本でも会員数の減少する中、ロータリー財団への寄付額を増加するには、大口寄付を増やす、恒久基金、冠名基金など、多様な寄付を皆さんに知っていただき、推進することや、ロータリアン以外の個人やパートナー、企業にイベントや、プロジェクトを通じて寄付をしていただくことが重要だと思います。世界ポリオデーなどのイベントやプロジェクトで地域の人々やパートナーと一緒に活動し、認知度の向上に努めていただきたいと思います。新しく加わった7つの重点分野「環境」は各地域で活動している人々や団体が多く、パートナーとして協働しやすい分野ではないかと思っています。

ロータリー財団は、企業で言えば、財務と企画部門であります。マーケティングと広報部門の公共イメージ向上をロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)と、会員増強をロータリーコーディネーター(RC)と協働し貢献していければと願っています。RRFCへのお問い合わせ、ご相談をお待ちしております。

次年度の日本の目標を次の通りといたします。

■ 年次基金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり150ドル</li> <li>・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成を継続する</li> <li>・Every Rotarian Every Year(年次基金への寄付)の推進</li> <li>・ポール・ハリス・ソサエティの推進</li> </ul>
■ ポリオプラス基金	・1人当たり30ドル(1,500ドル以上の寄付をしたクラブには、感謝状が贈られます。)
■ 恒久基金	・冠名基金を各地区1件以上設立
■ 大口寄付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付の種類にかかわらず、1万ドル以上のご寄付を日本で100件</li> <li>「大口寄付 0地区」ゼロを目指す</li> <li>・AKSを日本全体で10名増やす。中期目標として、2~3年で「AKS 0地区」ゼロを目指す</li> </ul>
■ DDFの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区期末DDF残高ゼロを目指す</li> <li>・DDFの20%をポリオプラスへ寄贈</li> <li>・ロータリー平和センター、7つの重点分野への寄贈</li> </ul>
■ 奉仕活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界ポリオデーにイベント企画、実施</li> <li>・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進</li> <li>・ロータリー平和フェロウシップの推進</li> </ul>

### 【ロータリー財団 世界の目標】

年次基金	1億3,500万ドル
ポリオプラス基金	1億5,000万ドル(ドイツ財団からの上乗せ含む)
恒久基金	1億ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
その他の基金	4,500万ドル
<b>全体</b>	<b>4億3,000万ドル</b>

[イアン・ライズリー・ロータリー財団管理委員長エレクト講演](#)

## 【「令和の寺子屋」プロジェクト】

村田雅明氏(京都南ロータリークラブ会員、「令和の寺子屋」プロジェクト担当理事)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

「答えのない問題に対して、自分の頭で考え、自ら行動して正解を作り上げていく人材を育成しよう、そのために、各界で活躍する3人のカリスマを集め、子どもたちの人生を変えるようなインパクトのある「授業」を行おう」

私たち京都南ロータリークラブは、「日本の未来を創る」を合言葉に、「令和の寺子屋」プロジェクトを立ち上げました。ユネスコが進める「世界寺子屋運動」に触発された当クラブが、答えのある問題を正確に解ける能力を養う公教育とは別に、子どもたちに刺激を与えることを目的にしたものです。続きは[こちら](#)

## 【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

## 寄付・認証

### 【年次基金寄付ゼロクラブ】

新型コロナウイルス感染拡大より、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ大きな影響がある中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。クラブ会員のお一人でも年次基金へご寄付をいただければ年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数

2022年3月23日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	6	2620	14	2740	11
2510	10	2630	5	2750	11
2520	9	2640	10	2760	4
2530	11	2650	2	2770	7
2540	12	2660	4	2780	7
2550	10	2670	7	2790	8
2560	2	2680	4	2800	4
2570	0	2690	10	2820	1
2580	5	2700	8	2830	5
2590	1	2710	3	2840	7
2600	5	2720	13	合計	256
2610	20	2730	20		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます。

《My ROTARY にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート》

### リソース

#### <My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)  
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)  
[ブランドリソースセンター](#)  
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)  
[ロータリーボイス](#)  
[組織規定](#)  
[管理委員会の決定](#)  
[ロータリーのプライバシーの方針](#)  
[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\) について](#)

#### <資料>

[財務報告](#)  
[年次報告\(オンライン版\)](#)  
[携帯用カード](#)  
[ロータリー財団参照ガイド](#)  
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)  
[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)  
 (zip)

#### <各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

### 「寄付・認証の手引き」をご活用ください

財団室へよくお寄せいただく質問に対する回答をまとめ、基本的な点をカバーしている手引きです。ぜひ地区内クラブの皆様にご活用ください！

[寄付・認証の手引きはこちら](#)

## 【PHS (ポール・ハリス・ソサエティ) 認証式のご案内】

第1地域 RRFC 羽部大仁  
第1地域 E/MGA 中谷研一

「ポール・ハリス・ソサエティ」(以下PHS)会員の皆様、ご入会を希望される皆様に「ロータリー財団」へのご支援に感謝を申し上げ、新たに入会された皆様の認証式、懇親会、情報交換会並びにファンドレイジングや親睦を目的に「PHS認証式」を開催いたします。第1地域で開催いたしますが、第2・第3地域の皆様のご参加も大歓迎です。初の試みでございますが、皆様お誘い合わせの上奮ってご出席くださいますよう宜しくお願い申し上げます。「世界でよいことをしよう」の実践継続のため、札幌で皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

### ➤ 開催要綱

お申し込みの詳細は、3月22日に地区宛てに配信されている案内もご参照ください。

1. 前夜祭4月23日(土)18時(集合17時)

場所 札幌ビール園(札幌市東区北7条東9丁目 2-10 TEL0120-150-550)

2. 認証式4月24日(日)開宴11時(登録開始10時)

場所 プレミアホテル-TSUBAKI-札幌 (札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1 TEL 011-821-1111)

＜参加費＞ お一人 15,000円(参加費、飲食代、ポリオ根絶支援金) ※参加費には公益財団法人ロータリー日本財団へのポリオプラス寄付 3,000円が含まれています。

＜締切日＞ 登録期限: 2022年4月1日(金)必着、振込/送金明細書期限: 2022年4月8日(金)必着

＜お申込＞ 参加費は各地区ガバナー事務所を通じてお送りください。

＜お問い合わせ先＞ 第1地域 RRFC 羽部大仁 [habu@honganji.or.jp](mailto:habu@honganji.or.jp)

## 【ポール・ハリス・ソサエティ オンライン入会ご入会手続き】

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、毎年1,000ドル以上を年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに寄付して下さる個人の認証です。

PHS 会員は、世界で行われる補助金プロジェクトやポリオ根絶のための活動を安定的に支える礎となっています。また、PHS 会員が増加することにより、より一層多くの人々を支え、救うことができます。

PHS の概要と、オンラインで入会する方法をまとめました。促進にお役立てください。

- [ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\) オンラインご入会手続き\(ppf\)](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティとは?](#)

## リソース

### ＜資料＞

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する  
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)

- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

### ＜DDF の寄贈＞

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

**例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9**

※WF からの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

- [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

### ＜感謝状＞

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈して下さった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

地区別ポール・ハリス・ソサエティ会員数 2022年3月24日現在

地区	会員数	地区	会員数	地区	会員数
2500	11	2620	6	2740	7
2510	60	2630	28	2750	166
2520	4	2640	14	2760	21
2530	41	2650	26	2770	42
2540	3	2660	70	2780	29
2550	21	2670	8	2790	63
2560	20	2680	21	2800	2
2570	31	2690	85	2820	64
2580	95	2700	112	2830	14
2590	53	2710	7	2840	9
2600	12	2720	9	合計	1,166
2610	6	2730	6		

### 【オンライン「大口寄付／恒久基金入門セミナー」の開催】

恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)

中谷研一(第1地域)、杉岡芳樹(第2地域)、佐藤芳郎(第3地域)

本年度 E/MGA は、大口寄付推進計画委員(MGI)とポリオ根絶コーディネーター(EPNC)とともに以下のセミナーを開催いたします。

#### 大口寄付／恒久基金 入門セミナー 「ロータリーの重点分野とポリオ根絶活動への支援」

- 2022年5月9日(月)17:00～18:00 モデレーター:第3地域 E/MGA 佐藤 芳郎
  - ・地域社会の経済発展のための大口寄付推進計画委員会委員 飯村 慎一
  - ・第1地域ポリオ根絶コーディネーター 高柳 育行
- 2022年5月10日(火)17:00～18:00 モデレーター:第2地域 E/MGA 杉岡 芳樹
  - ・環境のための大口寄付推進計画委員会委員 野口 英一
  - ・第2地域ポリオ根絶コーディネーター 伊藤 雅基
- 2022年5月11日(水)17:00～18:00 モデレーター:第1地域 E/MGA 中谷 研一
  - ・平和のための大口寄付推進計画委員会リエゾン管理委員/ロータリー財団管理委員 三木 明
  - ・第3地域ポリオ根絶コーディネーター 前田 直俊

参加対象:地区ガバナー、地区ガバナーエレクト、地区ガバナー・ミニ、地区財団委員長、地区財団委員会委員(経験年数の浅い方も歓迎します)、そのほか関心のある会員

※ 各日でテーマが異なりますので、複数日の参加も可能です。本セミナーのご案内や参加申込書は、各地域 E/MGA より担当地区へお送りします。詳細は、ご案内をご覧ください。

本セミナーでは、大口寄付推進計画委員会委員が担当する重点分野に関連するプロジェクトやポリオ根絶活動のこれまでの成果や今後の課題を通じて、「寄付金がどのような奉仕事業に活用されているのか」、「大口寄付や恒久基金の意義」、「冠名基金の設立方法」などを、分かりやすく説明をさせていただきます。わからないから寄付しない、寄付をお願いし難いなど、日頃から寄付に疑問を感じている方にぜひご参加いただき、ご理解やご支援の向上にお役立ていただけることを願っております。

## 【2022-23年度 DDFの確認】

次年度のDDFへ加算される、3年前の年次基金シェアの寄付額50%は、7月1日以降に「地区で利用可能なDDF」レポートへ表示されることとなりました。7月1日以前に確認する場合は、「シェア指定寄付レポート」をご参照下さい。

### ➤ アクセス手順

My ROTARY にログイン→画面上部「ロータリー財団」にカーソルを合わせ、出てくるメニュー内「各種レポート」をクリック→「地区に関するレポート」の「寄付&認証」内、青字「レポートを見る」をクリック。各種レポート名が表示されるので、「シェア指定寄付レポート」をクリックします。

参考：[寄付・認証の手引き p.37](#)

レポートの詳細は、「財団室 NEWS 3月号」も併せてご参照ください。(端数の処理がシステムにより異なるため、1ドル程度の誤差が生じることがございます。)

## ポリオプラス



4月24～30日の世界予防接種週間には、ロータリーとともに、ポリオ根絶と予防接種の大切さに関する認識向上をサポートしましょう。

世界予防接種週間のツールキットは[こちら](#)



## 【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト：[GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2022年 1月1日～ 3月22日	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	0	1	84	147
	アフガニスタン	1	4	56	29
非常 在国	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		1	6	140	176

### <補助金>

[ロータリーの補助金](#)

[地区補助金とグローバル補助金授](#)

[与と受諾の条件](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ロータリーアクターによるロータリー補](#)

[助金の利用 よくある質問](#)

### <重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- 基本的教育と識字率向上
- 疾病予防と治療
- 地域社会の経済発展
- 母子の健康
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生

[モニタリングと評価の計画について](#)

### <プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

### <オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバ](#)

[ル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

### <奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロウシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

### <資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

## ロータリー平和センター



### 【ロータリー平和フェローの推薦】

2023年ロータリー平和フェローシップの申請を受付中です。

詳細は、[こちらの案内](#)をご覧ください。

候補者の申請は[こちら](#)

地区で候補者を推薦するには、ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長または推薦をオンラインで行う方が、[推薦に関する研修](#)を修了する必要があります。このオンライン研修コースは4月中頃に開けるようになる予定です。推薦フォームは、5月以降にコースを完了している方の情報により更新されます。

地区の推薦は[こちら](#) (My ROTARYの登録とは異なりますので、初回ログイン時に、Forgot Password からパスワードを設定してください。)

### スケジュール

～5月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>候補者が<a href="#">オンライン</a>で申請書を提出する。</li> <li>地区ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長と推薦者(endorser)が、<a href="#">推薦に関するオンライン研修</a>(必須)を完了する。</li> </ul>
5月15日～	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロータリー平和フェローシップの職員が、書類を確認し、不備のない資格のある申請書を、該当地区に振り分ける。 (委員長の登録がなく推薦者が研修を完了していない地区に依頼が送られません。該当地区を指定した申請書は、推薦資格のある学友や他の地区に振り分けられます。)</li> </ul>
6月1日～7月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>候補者との面接と地区の推薦について、<a href="#">オンラインフォーム</a>に入力・送信を完了する。 ※面接や推薦などに対応できない場合は、他の地区や学友に振り分けることもできますので、早急にお知らせください。</li> </ul>
7月5～12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区の承認を受けた候補者の書類修正期間</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>候補者と推薦地区に結果が通知される</li> </ul>

### 参考資料

#### ➤ WEBページ

[ロータリー平和フェローシップ](#) (プログラムの概要)

「[修士号取得プログラム](#)」/「[専門能力開発修了証プログラム](#)」(プログラムの詳細、各平和センターの概要資料)

[ロータリー平和フェローシップの申請](#) (候補者の申請手続き)

[ロータリー平和フェローシップ、ロータリアンの役割](#) (地区の推進・推薦手続きなど)

#### ➤ PDFファイル(英語のみ)

[重要な期日と締切日\(PDF\)](#)

[申請に求められる経験に関するガイド\(PDF\)](#)

[申請手続きの概要\(PDF\)](#)

#### ➤ パワーポイント(日本語)

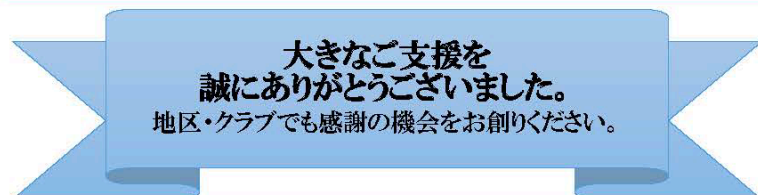
[ロータリー平和フェローシッププログラムのプレゼンテーション \(PPT\)](#)

#### ➤ My ROTARYラーニングセンター

「[ロータリー平和フェローシップのすべて](#)」

「[推薦に関する研修](#)」(ロータリー平和フェローシップ委員長ほか、推薦を行う方は必須となります。4月中旬公開予定)

## 大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)



2022年2月18日～3月26日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2570	本庄	高柳 育行	2640	和歌山	檜畑 直尚
2800	寒河江	小松 栄一	2750	東京西	辰野 克彦
2550	宇都宮 90	飯村 慎一	2680	姫路	永井 敬裕
2710	東広島 21	土肥 慎二郎	2600	須坂 五岳	上沢 広光
2590	横浜西	金杉 誠	2680	姫路	三木 明
2620	静岡	浅原 諒蔵	計 14 件(匿名 3 件含む)		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

### <視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)  
[My ROTARY 写真&動画](#)  
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

### 今後の予定

4月23～ 24日	PHS 認証式(札幌)
5月9～ 11日	大口寄付/恒久基金入門セミナー(オンライン開催)
6月4～8日	ロータリー国際大会(ヒューストン)
6月30日	グローバル補助金・奨学生申請書提出期限(10月までに留学を開始する場合)
7月1日	ロータリー平和フェローの地区の推薦書提出期限
11月 19日 20日 21～22日	第51回ロータリー研究会 財団地域セミナー メジャードナー午餐会 GETS・GNTS 他 ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室  
〒108-0073  
東京都港区三田1-4-28  
三田国際ビル 24階  
Email: [RIJPNTRF@rotary.org](mailto:RIJPNTRF@rotary.org)  
Tel: 03-5439-5805  
Fax: 03-5439-0405

### 【寄付記録、認証品について】

世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、各種レポートへの反映に不具合が生じております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。ご不明な点等ございましたらお知らせください。また、新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送に大幅な遅れが生じております。(順次お届けしております。また、認証品のお届け時期が一部前後する場合がございます。)

皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。ご理解を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

- My ROTARY から閲覧できるレポート「ポール・ハリス・フェロー/ベネファクターのレポート」にて地区内・クラブ内の認証者をご確認いただけます。レポート画面の左上に表示されている「Rotary Year(すべての値)」から、年度をお選びいただけます。(参考「[寄付・認証の手引き](#)」 p.37～)
- 環境面への配慮から、ポール・ハリス・フェローの認証状に使用していたクリアフィルムを廃止することとなりました。ご理解のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## ロータリー財団 2021-22年度 2月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	90.62	194,293.70	22,233.86	122,000.00		338,527.56	116%
2510	2,404	95.93	230,617.43	19,494.70	36,990.99		287,103.12	86%
2520	2,132	63.72	135,856.58	12,709.19	27,964.91	1,050.00	177,580.68	100%
2530	2,216	76.52	169,575.05	26,747.70	22,919.54	5,355.00	224,597.29	91%
2540	1,113	60.74	67,600.88	1,198.24	877.19		69,676.31	93%
2550	1,665	114.20	190,137.36	29,653.29	32,000.00	20,515.79	272,306.44	102%
2560	1,999	100.06	200,017.10	32,401.66	1,400.76	1,050.00	234,869.52	88%
2570	1,562	105.80	165,266.26	51,579.77	43,514.00	2,100.00	262,460.03	89%
2580	2,837	133.41	378,480.70	138,457.28	123,390.08	2,100.00	642,428.06	79%
2590	1,884	135.66	255,574.76	44,793.17	29,000.00	8,250.00	337,617.93	84%
2600	1,871	102.57	191,903.40	42,628.85	14,070.33		248,602.58	77%
2610	2,497	72.75	181,655.67	15,603.97	2,617.86		199,877.50	85%
2620	2,818	105.09	296,132.01	49,685.68	34,026.31	1,050.00	380,894.00	94%
2630	3,030	113.97	345,334.44	31,166.79	66,550.94	7,699.65	450,751.82	101%
2640	1,638	96.42	157,932.80	16,650.61	13,588.45	3,150.00	191,321.86	93%
2650	4,292	146.47	628,659.83	90,546.78	37,739.49	840.00	757,786.10	95%
2660	3,455	155.72	538,005.73	167,262.91	59,309.09	18,962.84	783,540.57	105%
2670	2,890	75.72	218,819.46	49,817.47	31,136.36		299,773.29	109%
2680	2,585	108.91	281,523.68	42,622.64	46,500.00		370,646.32	89%
2690	2,897	113.32	328,280.12	58,396.39	37,090.91	4,095.00	427,862.42	80%
2700	3,038	73.33	222,785.38	17,704.96	86.84	1,050.00	241,627.18	93%
2710	3,089	119.95	370,533.65	74,780.45	69,440.69		514,754.79	103%
2720	2,316	74.31	172,103.26	16,460.48	13,545.23		202,108.97	98%
2730	2,311	40.55	93,717.20	17,204.73	3,450.00	1,050.00	115,421.93	86%
2740	2,073	50.64	104,972.96	16,639.68	108,150.00		229,762.64	147%
2750	4,493	154.71	695,131.73	132,270.78	241,638.50	5,355.00	1,074,396.01	103%
2760	4,624	137.73	636,850.68	119,696.74	105,694.87	1,050.00	863,292.29	102%
2770	2,327	160.95	374,530.39	73,972.19	47,199.00		495,701.58	85%
2780	2,248	132.54	297,940.94	61,617.28	20,452.66		380,010.88	86%
2790	2,650	122.82	325,465.63	50,910.98	41,540.92	2,100.00	420,017.53	96%
2800	1,507	97.68	147,206.26	45,453.99	31,917.11		224,577.36	137%
2820	1,837	138.28	254,019.51	41,139.80	31,724.56	1,050.00	327,933.87	94%
2830	1,099	83.66	91,938.94	13,571.92	4,070.00		109,580.86	81%
2840	2,059	103.24	212,568.88	37,818.05	25,407.61		275,794.54	101%
日本	83,600	109.51	9,155,432.37	1,662,892.98	1,527,005.20	87,873.28	12,433,203.83	95%
世界	1,162,763	69.35	80,636,111.60	19,345,649.55	29,394,466.77	14,555,686.38	143,931,914.30	
日本の割合	7.19%	-	11.35%	8.60%	5.19%	0.60%	8.64%	

※2022年3月23日現在(訂正等により数字が更新される場合があります)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等にはできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。



## 会員動向

《 2022年2月 》

### 【入会者】



須貝 麗子  
(青森)  
2月24日入会



長谷部 美智子  
(八戸中央)  
2月7日入会

### 【退会者】

クラブ名	氏名	退会日
青森	武山 哲也	2月28日
青森北東	藤川 達也	2月28日
八戸東	貝瀬 俊治	2月28日

【ロータリー財団寄付】



澁谷 明広  
(弘前アップル)  
PHF+1



宇野 純子  
(弘前アップル)  
PHF



田中 訓  
(弘前アップル)  
PHF+2



岡村 悦雄  
(五戸)  
PHF+2



伊藤 圓子  
(八戸中央)  
PHF+3



新田 正史  
(八戸中央)  
PHF+2

【米山記念奨学会寄付】

＜米山功労者＞



島村 吉三久  
(五所川原イヴニング)  
第17回  
メジャードナー



澁谷 省吾  
(五所川原イヴニング)  
第6回  
マルチプル



成田 秀治  
(五所川原イヴニング)  
第10回  
メジャードナー



三浦 順子  
(弘前アップル)  
第10回  
メジャードナー



田中 訓  
(弘前アップル)  
第1回

## 2022年2月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率%
				前月末 会員数	入会	退会	2月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ	3	76.00	53	0	0	53	2	52	1	0	26.42
	むつ大畑R衛星											
	野辺地	0		14	0	0	14	2	14	0	0	100.00
	七戸	0		10	0	0	10	2	10	0	0	30.00
	東北	0		17	0	0	17	2	16	1	0	94.12
	むつ中央	3	71.00	24	0	0	24	0	23	1	0	12.50
	六ヶ所	4	56.00	32	0	0	32	0	30	2	0	33.33
7クラブ小計			150	0	0	150	8	145	5	0		
東第二グループ	三沢	1	54.50	24	0	0	24	0	24	0	0	37.50
	十和田	0		37	0	0	37	8	34	3	0	27.03
	十和田東	1	61.10	27	0	0	27	2	27	0	0	55.56
	おいらせ	0		9	0	0	9	1	9	1	1	44.44
	三沢東	0		36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	0		83	0	0	83	1	83	2	2	32.53
6クラブ小計			216	0	0	216	17	213	6	3		
西第一グループ	五所川原	0		52	0	0	52	6	54	0	2	76.92
	金木	0		13	0	0	13	2	13	0	0	7.69
	鱒ヶ沢	0		15	0	0	15	2	14	2	1	33.33
	鶴田	0		8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	0		30	0	0	30	2	29	2	1	36.67
	つがる	0		32	0	0	32	0	31	1	0	25.00
	五所川原イブニング	0		29	0	0	29	7	30	2	3	44.83
7クラブ小計			179	0	0	179	20	179	7	7		
西第二グループ	弘前	0		47	0	0	47	3	46	1	0	38.30
	弘前東	0		22	0	0	22	6	9	15	2	22.73
	弘前東桜華R衛星	0										
	板柳	0		11	0	0	11	0	12	0	1	33.33
	黒石	0		20	0	0	20	1	19	2	1	60.00
	大鰐	3	65.00	10	0	0	10	0	10	0	0	30.00
	弘前西	0		28	0	0	28	3	28	0	0	75.00
	平賀・尾上	0		11	0	0	11	0	11	0	0	27.27
	弘前アップル	2	72.50	21	0	0	21	3	22	0	1	66.67
8クラブ小計			170	0	0	170	16	157	18	5		
中グループ	青森	1	72.29	87	1	1	87	6	87	5	5	79.55
	青森北東	0		24	0	1	23	3	24	0	1	69.57
	青森中央	0		7	0	0	7	1	6	1	0	28.57
	青森モーニング	2	59.10	22	0	0	22	2	21	1	0	50.00
4クラブ小計			140	1	2	139	12	138	7	6		
南グループ	八戸	3	100.00	62	0	0	62	0	60	4	2	43.55
	八戸東	1	100.00	48	0	2	46	0	50	2	6	58.70
	三戸	3	100.00	9	0	0	9	0	9	0	0	100.00
	五戸	0		11	0	0	11	0	11	0	0	63.64
	南部	3	93.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	3	65.50	39	0	0	39	9	38	2	1	48.72
	八戸南	1	75.90	31	0	0	31	1	31	0	0	87.10
	八戸中央	3	54.50	22	1	0	23	6	22	2	1	47.83
	八戸西	0		37	0	0	37	21	35	6	4	40.54
9クラブ小計			269	1	2	268	37	266	16	14		
合計			1,124	2	4	1,122	110	1,098	59	35	47.71	

期首会員数は2021年6月末会員数です

7月1日の会員数は1,109名です

2月末現在の入退会人数です

地区行事予定			
2022年4月 母子の健康月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(金)		
2	(土)		
3	(日)	米山新奨学生・カウンセラー オリエンテーション	ホテル青森
4	(月)		
5	(火)		
6	(水)		
7	(木)		
8	(金)		
9	(土)	東第1グループIM	スパハウスろっかぽっか
10	(日)		
11	(月)		
12	(火)		
13	(水)		
14	(木)		
15	(金)		
16	(土)		
17	(日)		
18	(月)		
19	(火)		
20	(水)		
21	(木)	クラブ活性化セミナー2022(～22日)	JPタワーホール&カンファレンスホール
22	(金)		
23	(土)	第2回全国ローターアクト委員長及び地区ローターアクト代表合同会議	Web (Zoom)
24	(日)	第9回全国インターアクト研究会	Web (Zoom)
25	(月)		
26	(火)		
27	(水)		
28	(木)		
29	(金)		
30	(土)		

地区行事予定			
2022年5月 青少年奉仕月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(日)		
2	(月)		
3	(火)		
4	(水)		
5	(木)		
6	(金)		
7	(土)		
8	(日)		
9	(月)		
10	(火)		
11	(水)		
12	(木)		
13	(金)		
14	(土)	2022-23年度 地区研修・協議会 (DTA)	プラザホテルむつ
15	(日)		
16	(月)		
17	(火)		
18	(水)		
19	(木)		
20	(金)		
21	(土)	第14回全国RYLA研究会 (～22日)	ホテルニューオータニ鳥取+Zoom
22	(日)	米山奨学生 卓話講習会	ホテル青森
23	(月)		
24	(火)		
25	(水)		
26	(木)		
27	(金)		
28	(土)		
29	(日)		
30	(月)		
31	(火)		